

月刊

ボラナビ

2014年

2 No.186
月号

無料 ご自由にお持ち帰りください

ボラナビ・サーチ

2000件以上の情報を
HPで紹介中!



条件で



カレンダーで



メールで



2/8・9 「いのちを楽しむ～容子とがんの2年間」 上映会

「患者よ、がんと闘うな」の著者・近藤誠医師を主治医に持つ渡辺容子さんは40歳で乳がんを発症、近藤医師の「早期発見・早期治療に根拠はない」という考え方に共鳴し、体にダメージの大きい手術・抗がん剤を極力避けて緩和治療に徹します。彼女が迫りくる死を淡々と受け止め、友人と交流し、旅に出かけ、母を看取る姿を映画は記録しています。私たちはどのように生き、死んでいくのか、そんなことを深く考えさせられる映画です。上映後、共に考え、語り合いませんか。

●日 時／ 2月8日(土)10:00～、14:00～、18:00～。2月9日(日)10:00～、14:00～。

●場 所／ さっぽろ自由学校「遊」

(札幌市中央区南1条西5丁目愛生館ビル2階。地下鉄「大通駅」より徒歩7分)

●そ の 他／ 前売・予約800円。

※会場が狭いため、観覧ご希望の方は前売券を購入するか、事前予約をお願いします。

上映時間の10分前にご来場ください。

●お問合せ／ NPO法人さっぽろ自由学校「遊」

メール syu@sapporoyu.org TEL:011-252-6752 FAX:011-252-6751 ホームページあり



INTERNATIONAL JAZZ FESTIVAL

SAPPORO CITY JAZZ 2014

ボランティアスタッフ「JAZZ SAVERS」募集

応募資格／年齢・性別問わず、どなたでも応募できます。

活動期間／主に5月～8月末予定(準備～イベント終了まで)

活動内容／イベント運営補助・カメラマン

申込方法／SAPPORO CITY JAZZ 公式ホームページ内ボランティアスタッフ

応募フォームよりご応募ください。応募締切4月30日(水)

公式ホームページ www.sapporocityjazz.jp

※主にメールで連絡をとるため、添付データを見られるアドレスでご登録ください。

※ホームページからの応募が不可能な場合は下記へお問い合わせください。

お問合せ：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

〒005-0864 札幌市南区芸術の森2丁目75 札幌芸術の森事業課内 TEL:011-592-4125 FAX:011-592-4120

SAPPORO CITY JAZZ は、

開催8回目を迎える国内最大規模の音楽フェスティバルです。JAZZが、音楽が、イベントが大好きだという方、是非とも「JAZZ SAVERS(ジャズセーバーズ)」

としてSAPPORO CITY JAZZ 2014の

運営に参加してみませんか?

この機会にボランティア活動を

はじめてみたいという方も大歓迎です!

たくさんのご応募お待ちしております!

随時 路上生活者の自立サポート

「自立支援事業所ベトサダ」は路上生活者・生活困窮者の方々の保護、就労支援を行っています。一時しのぎのシェルターではなく、自立した生活をしてもらう最初の一步を踏み出す場所として「生活荘ベトサダ」を運営しています。失業しても生命の危機におちいらず、就労意欲をつちかうために、安心して居住生活できる場所です。活動にご協力いただけないでしょうか。寄付は1口千円より募っています。会の趣旨に賛同して会員になってくださる方も募集しています（年会費5千円）。食糧・シーツ・男性用下着上下（M・L）・スエット上下（L）・バスタオル・靴



（25cm以上）など未使用物の寄贈も承っています。商品券・お米券などもいただければ助かります。また、「生活ショップベトサダ」（北区北27条西7丁目1-5、東区北25条東10丁目3-7）は元ホームレスの人たちが修理・クリーニングして再生した中古品を販売するリサイクルショップです。ぜひ買い物にいらして下さい。

- 口座番号／ ゆうちょ銀行02720-1-45798（口座名義：NPO法人 自立支援事業所 ベトサダ）、
北洋銀行北24条支店普通預金319-4135067（口座名義：特定非営利活動法人 自立支援事業所 ベトサダ）。
- 物資の送り先／ NPO法人自立支援事業所ベトサダ（第1事務所） 〒001-0021 札幌市北区北21条西2丁目1-3
※お手数ですが、事前に物資の内容をお電話にてご連絡いただけますようお願い致します。
- お問合せ／ NPO法人自立支援事業所ベトサダ
TEL：011-716-5130
ホームページにお問合せフォームあり。

平日 介護のことをみんなで話しませんか

家族介護者支援交流サロン「すずらん」は、在宅で介護をしている方、これから介護をなさる方などのみなさんが集い、介護のことを話しあいする場です。介護をされている男性も女性も、悩みやストレスを一人で抱え込まないで気軽に電話、ご参加ください。

- 日 時／ 介護者の集いは火・金曜日13：00～16：00。相談日は火・木・金曜日10：00～16：00。
- 場 所／ 札幌市南区澄川3条1丁目 9-23-2F（地下鉄南北線「澄川駅」より徒歩2分）
- そ の 他／ 参加や相談される方は、賛助会費としてひと月300円（一年分一括なら3千円）がかかります。
- お問合せ／ NPO法人札幌市家族介護者支援の会
TEL：011-812-0855 FAX：011-831-3363
ホームページあり

登録ヘルパー募集 興味のある方ぜひお気軽にご応募ください♪

- 資 格／ ホームヘルパー 2 級以上、未経験者大歓迎、35 歳以上、夜間は年齢不問、運転免許必須、札幌市南区在住の方（周辺の方も応相談）
- 勤務時間／ 応相談 昼間、深夜相談可
- 給 与／ 時給 930 円（交通費 400 円。深夜手当などの諸手当有り）
- 勤務場所／ 札幌市南区とその周辺
- 応募方法／ 履歴書を当事務所まで郵送するか、事務所に連絡ください。



随時

NPO 法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ

TEL：011-572-7810 FAX：011-572-7840 〒005-0804 札幌市南区川沿4条3丁目 4-9フラワーハイム102号

お独り様会

オフ会幹事募集

オフ会を企画してくださる幹事募集。あなたの趣味や特技を、同じ独身者と楽しみませんか？

(会員から得た参加費は全額、幹事の収入)

行ってみたいレストランを指定した「食事会」

趣味のスポーツを指定した「体験会」

ガールズ特典

20～34歳の女性（ガールズ）は会費月1,980円が無料。

「結婚したいと思ったり、しなくてもいいやと思ったり、
気持ちはコロコロ変わります。そんな話を聞いたり
話したりする相手がいらない。出会いたいです!!」(31歳・女性)

説明会

月1回土曜日狸小路にて。

出席しなくても入会可。要事前申込み。

NHK「おはよう日本」をはじめ、
HBC テレビ、北海道新聞、
朝日新聞などで
紹介されています。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 メール volunavi@npohokkaido.jp TEL・FAX: 011-242-2042 (火・木・土 10～13時)。

お古つながるプロジェクト

同じ保育園に通う保護者同士が、
着られなくなった子ども服を無償で譲り合う仕組み
「お古つながるプロジェクト」を考案しました。
試行にご協力を表明してくださっている保育園は、現在2園です。
園児が90人以上いる札幌市内の保育園は、
ぜひご協力いただけないでしょうか。

詳細は ボラナビ倶楽部サイト『お古つながるプロジェクト』または ボラナビ倶楽部
メール volunavi@npohokkaido.jp 、 TEL・FAX : 011-242-2042

～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～



Q NPOとNGOの違いを教えてください。

- (A) NPOは、Nonprofit organizationの略で、「民間非営利組織」と通称されています。NGOは、Non-governmental organizationの略で、「非政府組織」と通称されています。どちらも、非営利・非政府という特色がある点はほぼ共通しておりますが、日本では、国際的な人権活動、国際的な平和活動を行っている団体について特にNGOと呼称する場合がほとんどです。
- 下矢洋貴 弁護士（佐々木総合法律事務所TEL：011-261-8455）

※当コーナーはさぽーとほっと基金より助成を受けています。

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (ナニヌ順)

中道リース株式会社様	北海道銀行様	城宝和茂様
株式会社ニトリホールディングス様	北海道新聞社様	進藤芳彦様
匿名希望者様	松岡恭子様	株式会社土屋ホーム様
株式会社プリプレス・センター様	森田雄二様	寺岡ファシリティーズ株式会社様
北雄ラッキー株式会社様	札幌信用金庫様	富永マサ子様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介します。また、札幌市のさぼーとほっと基金を介すれば、個人・法人共に税控除・損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局TEL: 011-211-2964

ボラナビからのお知らせ

- 無料掲載枠と有料・広告枠への情報をお待ちしています。料金はホームページ参照またはお問い合わせください。
- 掲載した団体様の声をサイトで紹介しています。
- 入稿はホームページの入稿フォーム、またはFAXや郵便でお送りください。TEL・FAX: 011-242-2042
締切は毎月25日。次回は2月25日締切で4月号掲載です。
- ボラナビ倶楽部へのお振込み/加入者名「ボラナビ倶楽部」
ゆうちょ銀行 02700-1-5671
北洋銀行北七条支店 普通3662056
北海道銀行札幌駅北口支店 普通0816050

Japan Press Network



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索



一人ひとり、そしてみんなが幸せに共に暮らすコミュニティ



コミュニティアン中島岳志の

理論と実践

報告

2013年11月30日 @ HACHAM ART COMPLEX

お話の一部

※阪神・淡路大震災で、亡くなった家族とのつながりを探す人々の様子を見たのが、人間にとつての宗教、心のありどころに僕が関心を持つきっかけになった。

※現在は「金の切れ目が縁の切れ目」な社会。お金が無くなるとどうしようもないから、老人は不安でお金を使わない。お金が無くても無いなりにやっていける社会にするのが大切。一日3分しか人と話せなくていいわけない。

※現在の人々の孤立は承認問題。全ての人に複数の居場所と出番があるようにしたい。強いつながりではなく、ナナメの関係が大切。上下や横の関係は、親しいが本音を言いづらい場合がある。

※僕がコミュニティカフェをやるのに気をつけたのは①ネーミング、②料金、③イベント。常連しか来ないと、店はうまいかなくなる。

※世の中は一気には変わらない。「意味がある」と感じてもらえる場を作ること。そうした場が無数に存在して人々の選択肢が増えるといい。トップダウン的なリーダーシップを重視しがちな世の中だが、一人ひとりから自発性を引き出し、みんなに出番を作るべきだ。

文責 ボラナビ倶楽部 (ボラナビ倶楽部のサイトにご講演の詳細報告あり)



主催/NPO法人ボラナビ倶楽部・NPO法人RSシンジャー・白石まちづくりハウス・NPO法人人まち育てI&I
後援/札幌市・札幌市市民まちづくり活動促進助成金団体連携チャレンジ事業

■ホームページアドレス
http://www.nipponkaido.jp/volunavi/
■メールアドレス
volunavi@nipponkaido.jp

■発行/NPO法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0061
札幌市中央区南1丁目2-5 大通ページビル3階
TEL・FAX: 011-242-2042(火・ホ・土 10~13時)

■発行日/2014年1月25日
■発行部数/17,100部
■配置箇所/約1,000ヶ所

■代表/森田麻美子
■印刷/例フリタイル・センター
■イラスト/タケタミヲ



この印刷物は環境にやさしい
「植物のインク」を使用しています。